

万協フロー ネダ受け金具 施工要領書

1.はじめに

このたびは弊社製品をご採用いただきありがとうございます。
製品の特性を十分に生かし、安全で美しい仕上がりに施工して頂くために
本書をよく読み、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。

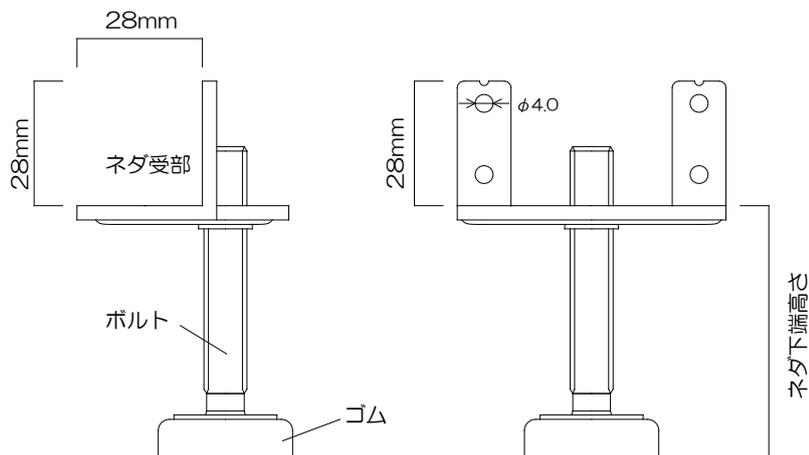
2.施工工具一覧

- ドライバー（+）
- スケール
- カッター
- ほうき
- ちりとり
- ゲンノウまたはインパクトドライバー

3.製品仕様

①ネダ受金具の構成

NUP-200以上の品番は、ボルトが太くなります。



注意 製造工程上、ボルト頭部の十字溝に一部変形が見られるものがありますが、不良品ではありません。

注意 インパクトドライバーや電動工具等でレベル調整を行うと、過度な負荷がかかり、ネジ山がつぶれる恐れがありますのでご注意ください。

②接着剤（同梱）

中ブタを取り、ノズルの先端をカッターで切って使用します。
冬季など低温度、低湿度のときは硬化しにくい場合があります。

注意 万協フローア指定の接着剤をご使用ください。

注意 接着剤のラベルに書かれている注意事項をよく読んでご使用ください。



4. 施工手順

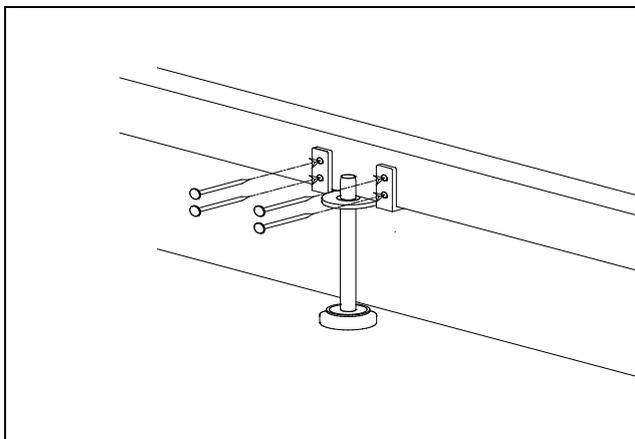
4.1 施工を始める前に

- ・スラブ面にゴミがないように清掃します。
- ・床高に合った受金具であるか確認します。

ネダ受金具の施工方法は次の2通りです。

- イ. 「壁に固定する」
- ロ. 「壁から離し自立させる」

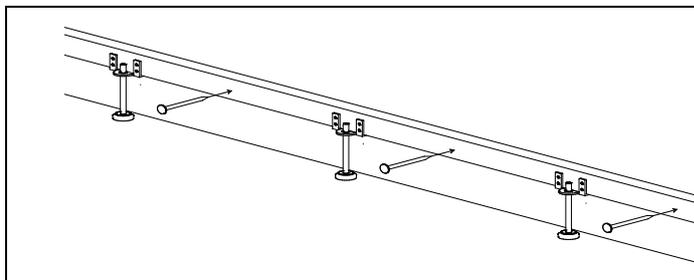
イ. 「壁に固定する」施工方法



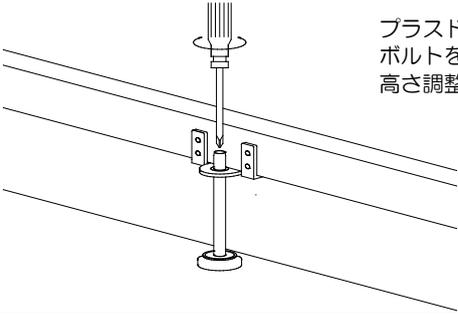
1. ビスまたは釘でネダ受金具を取付けます。
(450mmピッチ以内)

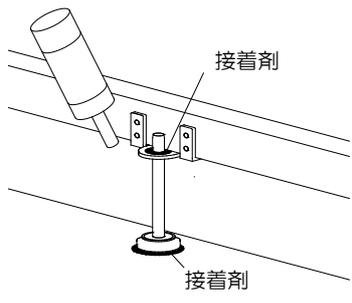
部屋の隅、根太材の継ぎ目には、必ずネダ受金具を取付けて下さい。

注意 ネダ材の断面寸法は30mm×40mmを想定しています。それ以外の場合にはお問い合わせください。

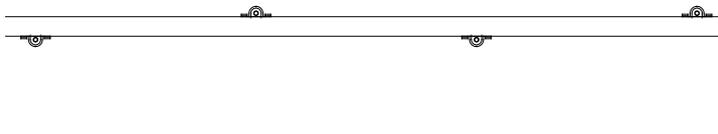
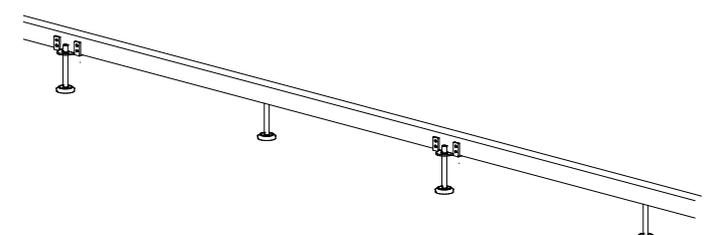
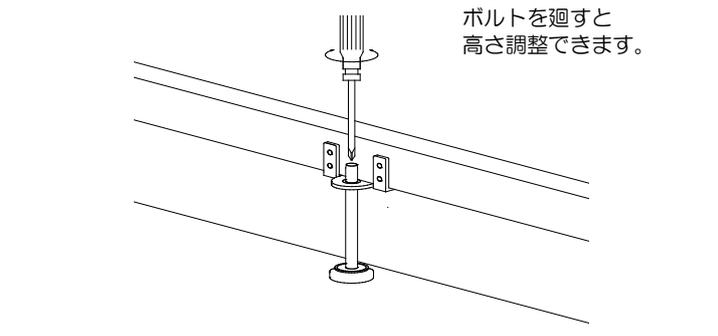
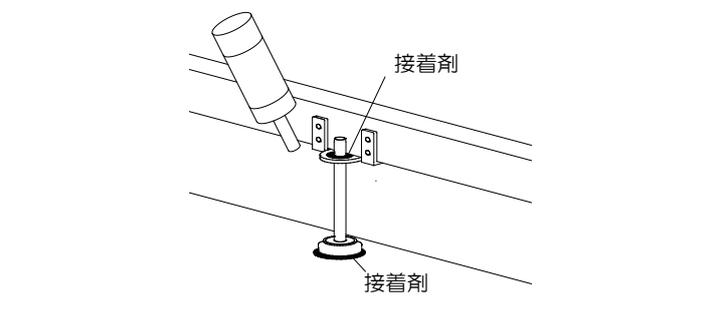


2. 根太材を釘等で壁に固定します。
(450mmピッチ以内)

 <p>ブラドライバーで ボルトを廻すと 高さ調整できます。</p>	<p>3. 高さを調整します。</p> <p>全てのネダ受金具がスラブに 接していることを確認して下 さい。</p>
---	--

 <p>接着剤</p> <p>接着剤</p>	<p>4. 接着剤を塗布します。</p>
---	----------------------

ロ。「壁から離し自立させる」施工方法

	<p>1. 根太材の両側に交互にネダ受金具を取付けます。 (450mmピッチ以内)</p> <p>部屋の隅、根太材の継ぎ目には、必ずネダ受金具を取付けて下さい。</p>
	<p>(ネダが自立します)</p>
 <p>プラスドライバーで ボルトを廻すと 高さ調整できます。</p>	<p>2. 高さ調整します。</p> <p>全てのネダ受金具がスラブに接していることを確認して下さい。</p>
 <p>接着剤</p> <p>接着剤</p>	<p>3. 接着剤を塗布します。</p>

「仕様は予告なく変更することがあります。」